

大和町よしおか放課後児童クラブ増築工事設計に係る条件および提案に関する事項

1. 施設建設の目的

吉岡小学校区の放課後児童クラブは、吉岡児童館、よしおか放課後児童クラブの2か所で実施しているが、保護者共働き世帯の増加などを背景に利用ニーズが高く、利用対象を4年生までに制限しながら実施しているほか、小学校からの移動距離が近い、よしおか放課後児童クラブの利用希望が多い状況となっている。

こうした保護者ニーズへの対応と放課後児童クラブ利用児童の施設までの安全な移動、移動時間の軽減を図るため、2か所で実施している放課後児童クラブを小学校に近接しているよしおか放課後児童クラブに集約するとともに、利用対象を6年生までに拡大するために必要な面積を確保できるようよしおか放課後児童クラブの施設増築を行い、放課後における子どもの安全・安心な居場所の確保と児童の健全育成の一層の推進を図る。

2. 増築計画

増築施設は、120人分の学童保育面積を新たに確保することを基本とし、静養室、トイレのほか、現施設で不足している相談室、更衣室、物品保管庫などをあわせて設ける。

なお、建物構造は木造または鉄骨造とし、提案および基本設計における建物配置計画を踏まえて建物階層を決定する。

増築施設の所要室

利用人員 120人規模 (3支援単位)

所要室	想定面積	備考
遊戯室 (3室)	75 m ² 程度 (収納含む) × 3室	1支援単位 40人 基準必要面積 1.65 m ² /人
静養室	10 m ² 程度	
相談室	15 m ² 程度	
事務室	50 m ² 程度	
更衣室 (男・女)	7.5 m ² 程度 × 2室	
多目的コーナー	15 m ² 程度	
備品倉庫	15 m ² 程度	
トイレ (男・女)	12 m ² 程度 × 2室	
その他 (玄関、廊下等共用部)	70 m ² 程度	
合計	最大 450 m ² を想定	

※あくまでも町が想定した概算のため、必要面積を算出し、設計費の積算を行うこと。

3. 敷地概要

- (1) 地番地名 大和町吉岡字権現堂 12番地
- (2) 敷地の面積 3337.31 m² (うち増築可能検討範囲 1,000 m²)
- (3) 用途地域 第二種中高層住居専用地域 (容積率 200%、建ぺい率 60%)
- (4) 地区計画の指定 なし
- (5) 防火指定 なし
- (6) 前面道路 町道権現堂線 (建築基準法第 42 条第 1 項道路)

※その他 別添参考図面参照

4. 施設の条件

- (1) 施設の延面積 450 m²を上限とする。(想定面積 350 m²～450 m²)
- (2) 建物構造は「木造または鉄骨造」・「平屋または2階建」を条件とし提案事項とする。
- (3) 費用
 - ①設計費 27,129,300 円 (消費税を含む。プロポーザル提案上限額)
 - ②工事費 273,000,000 円 (消費税含む上限額。外構工事費及び既存施設との調整に係る付帯工事費を含む)
- (4) 全体工期 (予定)
 - ①基本設計完了 令和8年11月
 - ②実施設計完了 令和9年3月
 - ③建設工期 令和9年6月～令和10年6月 (工期末の目安)

5. 提案に関する事項

【テーマ1】敷地利用と空間づくりの考え方について

本施設において、敷地の特性をどのように最大限に活用し、子どもたちの多様な活動を支える「居場所」を具体化しますか。また、職員による死角のない見守りと、子どもたちの安全な動線を両立させる設計方針について提案してください。

【テーマ2】技術・工法および維持管理の考え方について

本施設の建設にあたり、選択する工法(木造または鉄骨造・平屋または2階建て)の選定理由と、その工法が本敷地および大和町の気候風土・周辺環境において最適である根拠を説明してください。

また、将来的な修繕・改修のしやすさを含めた、ライフサイクルコスト低減のための維持管理の考え方について提案してください。

【テーマ3】工期・コストおよびプロジェクト進行の考え方について

限られた予算と工期の中で、確実かつ高品質に施設を完成させるための具体的な工程管理手法を提案してください。また、資材価格の変動や不測の事態においても予算を遵守するために、設計段階からどのようなコスト調整手法を想定し、発注者とどのような合意形成プロセスを経て設計を進めるか提案してください。

6. 企画提案にあたっての補足事項

(1) テーマ1に関して

①同敷地内の既存施設の概要

- ・建物構造：木造平屋
- ・築年数：27年(平成11年3月竣工)
- ・延べ面積：322.81 m²
- ・利用定員：105名

②特記事項

- ・既存施設の改修等(接続)は行いません。既存施設との動線等は提案事項となります。
- ・既存施設(105名)と増築施設(120名)で最大225名の児童の利用となります。

(2) テーマ2に関して

①工法について

- ・提案において、想定する工法(木造または鉄骨造・平屋または2階建て)を選択し、その工法における必要面積を想定した設計費の見積(様式9)としてください。妥当性や考え方を審査するため、受託候補者となった場合は受託候補者と改めて協議して工法を決定します。

②維持管理に関して

- ・将来的な修繕や改修、コスト等が提案事項となりますが、既存施設との関連や既存施設を運

営しながらの工事となる点を考慮願います。

(3) テーマ3に関して

①工期や工程管理等について

・テーマ2において提案した工法において、設計から竣工までの工期の想定（見通し）が提案事項になります。また、本設計後の増築工事については、子ども・子育て支援施設整備交付金を活用し整備する予定としており、本交付金スケジュールに沿って事業を実施します。

②品質の確保とコスト調整について

・町が示した工事費上限額については、一定の資材高騰や物価上昇を見込んでおり、厳しさを増す本町の財政状況からも超過することは認められません。子どもたちの放課後の健全育成のために必要な品質の確保とコスト調整が提案事項になります。



計画地：黒川郡大和町吉岡字権現堂12番地

付近見取図 S=1/3000

■ 敷地概要	
1. 計画地	宮城県黒川郡大和町吉岡字権現堂12番地
2. 敷地面積	3,337.31 m ²
3. 都市計画	都市計画区域内、市街化区域
4. 用途地域	第二種中高層住居専用地域
5. 防火指定	防火指定なし、法22条地域
6. 高度地区	なし
7. 法定建ぺい率	60%
8. 法定容積率	200%
9. 地区計画	なし
10. 前面道路	法第42条第1項第1号道路(町道)
11. その他	
■ 建築概要	
1. 主要用途	児童福祉施設(児童館)
2. 規模	木造 平家建
	延床面積：332.77 m ²
	建築面積：349.21 m ²

凡例

NUMBER
SCALE
A2: S=1/3000
A3: -
DATE
DRAWN BY

